



水質検査成績書

第 18-08770 号

依頼者 網走郡美幌町字東2条北2丁目25番地

美幌町水道事業管理者 美幌町長 土谷 耕 治 様

2018年 09月 18日 御依頼の試料について検査した結果は次の通りです。

種 別		浄水		区 分		上水道		
採水年月日	2018年09月18日	時間	13時26分	天 候	前日	晴	当日	晴
施 設 名	美幌町水道事業							
水 源 名 称	網走川水系女満別川							
採 水 地 点	美幌町字東2条北2丁目 美幌町役場庁舎 給水栓							
採 水 者	清水 誠 一	所 属	一般財団法人 北海道薬剤師会公衆衛生検査センター					
気 温	21.5 °C	水 温	13.8 °C	残 留 塩 素	0.4 mg/L			
No.	項 目 名	結 果 値	水 質 基 準	検 査 方 法	定量下限値			
01	一般細菌	0	1ml中 <small>1mlの検水で形成される集落数が100以下であること。</small>	標準寒天培地法	-			
02	大腸菌	不検出	検出されないこと。	特定酵素基質培地法	-			
03	シアン化物イオン及び塩化シアン	<0.001 mg/L	<small>シアンの量に関して、0.01mg/L以下であること。</small>	イオンクロマトグラフ-ストリム吸光度法	0.001			
04	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	0.26 mg/L	10mg/L以下であること。	イオンクロマトグラフ法(陰イオン)	0.03			
05	塩素酸	<0.06 mg/L	0.6mg/L以下。	イオンクロマトグラフ法	0.06			
06	クロロ酢酸	<0.001 mg/L	0.02mg/L以下であること。	LC-MS法	0.001			
07	クロロホルム	0.002 mg/L	0.06mg/L以下であること。	PT-GC-MS法	0.001			
08	ジクロロ酢酸	0.003 mg/L	0.03mg/L以下であること。	LC-MS法	0.001			
09	ジプロモクロロメタン	<0.001 mg/L	0.1mg/L以下であること。	PT-GC-MS法	0.001			
10	臭素酸	<0.001 mg/L	0.01mg/L以下であること。	イオンクロマトグラフ-ストリム吸光度法	0.001			
11	総トリハロメタン	0.002 mg/L	0.1mg/L以下であること。	PT-GC-MS法	0.001			
12	トリクロロ酢酸	0.002 mg/L	0.03mg/L以下であること。	LC-MS法	0.001			
13	プロモジクロロメタン	<0.001 mg/L	0.03mg/L以下であること。	PT-GC-MS法	0.001			
14	プロモホルム	<0.001 mg/L	0.09mg/L以下であること。	PT-GC-MS法	0.001			
15	ホルムアルデヒド	<0.003 mg/L	0.08mg/L以下であること。	溶媒抽出-誘導体化-GC-MS法	0.003			
16	鉄及びその化合物	<0.01 mg/L	<small>鉄の量に関して、0.3mg/L以下であること。</small>	ICP法	0.01			
17	塩化物イオン	8.5 mg/L	200mg/L以下であること。	イオンクロマトグラフ法(陰イオン)	0.2			
18	有機物(全有機炭素(TOC)の量)	0.4 mg/L	3mg/L以下であること。	全有機炭素計測定法	0.3			
19	pH値	6.8	5.8以上8.6以下であること。	ガラス電極法	-			
20	味	異常なし	異常でないこと。	官能法	-			
21	臭気	異常なし	異常でないこと。	官能法	-			
22	色度	<1 度	5度以下であること。	比色法	1			
23	濁度	<0.1 度	2度以下であること。	積分球式光電光度法	0.1			
		以下余白						
検 査 方 法	平成15年厚生労働省告示第261号(最終改正 平成30年3月28日 平成30年厚生労働省告示第138号)							
判 定	上記の検査項目については水質基準に適合する。							
検 査 期 日	2018年 09月 18日 ~ 2018年 10月 01日							
検 査 責 任 者	副所長 吉 田 博 文							
2018年 10月 01日		水道法第20条登録水質検査機関 登録番号 第29号 建築物飲料水水質検査登録機関 登録番号 北海道第56水第8号 札幌市豊平区平岸1条8丁目6番6号 一般財団法人 北海道薬剤師会公衆衛生検査センター						

1、成績書の内容を転記する場合は当センターの承認を得てください。
 2、本結果は依頼された検体についての検査結果であり、該当検体のすべてを保証するものではありません。